

青少年のための科学の祭典 2010 全国大会
実施報告書

「青少年のための科学の祭典」全国大会実行委員会

(財) 日本科学技術振興財団・科学技術館

□期 日：平成22年7月30日（金）～8月1日（日）
9時00分～17時00分（7月30日） 研修会
9時30分～16時50分（7月31日～8月1日） 一般公開

□場 所：科学技術館 1階イベントフロア、屋外

□主 催：「青少年のための科学の祭典」全国大会実行委員会
（財）日本科学技術振興財団・科学技術館

□後 援：文部科学省／東京都教育委員会／神奈川県教育委員会／千葉県教育委員会／
埼玉県教育委員会／茨城県教育委員会／全国科学館連携協議会／
全国科学博物館協議会／NHK／日本物理教育学会／日本生物教育学会／
日本地学教育学会／日本理科教育協会／日本基礎化学教育学会／日本科学教育学会／
日本理科教育学会／日本地質学会／日本生物物理学会／（社）日本物理学会／
（社）応用物理学会／（社）日本化学会／（社）日本機械学会／
（社）日本アイソトープ協会／（社）日本理科教育振興協会／
（財）日本私学教育研究所／（社）日本植物学会／（社）日本動物学会／
（社）日本天文学会／（社）日本工学会／（社）電気学会／朝日新聞社／毎日新聞社／
読売新聞東京本社／日本経済新聞社

□協 賛：電気事業連合会／中外製薬株式会社

□出展協力企業・団体：

独立行政法人日本原子力研究開発機構
財団法人電力中央研究所
日本風力エネルギー協会
電機・電子・情報通信産業経営者連盟
株式会社リコー CSR室
社団法人日本アマチュア無線連盟 東京都支部
社団法人電池工業会
株式会社テクニカフクイ audio-technica グループ
サントリーホールディングス株式会社
日本IBM株式会社 社会貢献/ボランティアチーム
NPO法人気象キャスターネットワーク
独立行政法人宇宙航空研究開発機構
財団法人日本宇宙少年団

□実験概要

青少年が科学の基礎からその発展内容まで体験、学習できるように幅広い出展を企画した。ま

た、今回は1日目に一般の来場者には非公開とし、出展者および教育関係者向けに研修会を実施した。

実験内容は科学の各分野（物理・化学・生物・地学・数学・エネルギー等）を網羅する多彩な内容で構成し、小学生から大人まで充分楽しめるものとなった。

出展数 ブース 57

ステージ 4（ブースとステージ両方出展2含む）

合計 61

また、日本学生科学賞最終審査出場研究作品出展として中学校3校、高等学校5校の出展と発表を行った。

1. 研修会(7月30日)

第1部 実験・工作の際の安全への取組（対象：出展者、来場者（教育関係者））

第2部 出展者相互の研鑽による演習研修（対象：出展者、来場者（教育関係者、友の会））

第3部 研究交流会（対象：出展者、来場者（教育関係者））

2. 出展内容の一覧(7月30日～8月1日)

ブース No	タイトル
1	リンゴの解剖
2	モーターは力を出すもの？それとも発電機？
3	ミニ・パラグライダー-type2
4	太陽光で鳴る電子オルゴール
5	光る！うごく！手書き立体像
6	「不思議なてんびん」をつくろう
7	からくり人形、がんばれ鉄棒くん
8	ろ紙に花を咲かせてしおりを作ろう
9	レントゲン玩具 -羽毛の光の不思議な現象-
10	5分でGET！化石のレプリカをつくろう！
11	砂山のふしぎ -大和三山の美-
12	化学マジックでマイ・ペンダントを作ろう
13	できるかな？この立体！PART7
14	Shall we dance? 9
15	ぐんぐん広がる結晶の観察
16	ビー玉万華鏡を作ろう！
17	すうがくアラカルト-ころころリングを作ろう-
18	クントの叫び-クントの実験に挑戦しよう-
19	ガチャダマカプセルでモーターをつくろう！
20	真珠のような色の貝殻を作ってみよう
21	LEDの光で血管を見てみよう！
22	カルメ焼きはなぜふくらむ
23	紅花染めで模様染めをしよう
24	省エネ・無公害・振り子動力に挑戦
25	衝突球実験器をつくろう
26	光電池で「ソーラーオルゴール」を作ろう
27	ビー玉衝突球実験器をつくろう

28	未来の車について語ろう -燃料消費量計算尺をつくろう-
29	からふる！ステンドフィルム
30	お茶と使い終わったカイロで染め物をしよう
31	古い電池のエコ利用「ジュール・スクイザー」
32	おもしろ炭づくり
33	ビタミンCをはかってみよう
34	不思議な？ ほねほねボール！
35	のせると色がでるふしぎなシートをつくろう
36	手動円形ビー玉加速器「ビートロン」！
37	自然の驚き 岩塩の劈開実験
38	超！低温の世界を知ろう
39	シロアリの不思議
40	不思議な動きをする木のおもちゃ(楽しいものづくり)
41	かわいい分光器で虹を見よう
42	どこでもかんたんカプセル日時計
43	水の電気分解と水素の燃焼を体験してみよう！
44	筋肉のはたらき☆動くカゴぶの模型作り
45	永久磁石を作ってコイルモーターを回そう！
46	霧箱を作って放射線を観察しよう！
47	風力発電のしくみと風車の特徴を考えよう
48	磁石とコイルのパワーを探れ -電気ブランコを作ろう-
49	ペットボトル顕微鏡
50	コピー機になってみよう！
51	電波の性質を目で見よう！
52	「手づくり乾電池」をつくろう
53	プラスチックコップでスピーカーを作ってみよう
54	水育「出張教室」水の大切さを楽しく体験しよう！
55	トライサイエンス “探査機を宇宙に送ろう-ロケットはどうやって進むの？”
56	お天気キャスターと楽しみながら学ぶ -地球温暖化とエネルギー-
57	$\alpha \cdot \beta \cdot \gamma$ 線の性質
58	電気を起こして、環境を考えよう！
59	君も宇宙へ飛び出そう -コズミックカレッジ-

3. 研究発表

中学校(7月31日)

科目	研究タイトル	学校名
物理	竹竿のしなり方の研究	愛知県刈谷市立雁が音中学校
化学	金平糖の突起	秋田県由利本荘市立出羽中学校
生物	岡崎市のセミの抜け殻調べ	愛知県岡崎市立南中学校

高等学校(8月1日)

科目	タイトル	学校名
物理	音声認知	徳島県立脇町高等学校
化学	超微量貴金属触媒で作動する水素燃料電池の研究	千葉県立安房高等学校
生物	眠る植物と時差ぼけについての研究	岡山県清心女子高等学校
地学	ガリレオ衛星の観測と Jovilabe のしくみ	北海道札幌清田高等学校
情報	Excelによる迷路作成とその難易度判定	徳島県立城南高等学校

□来場者数

7月30日(金)	909人
7月31日(土)	9,272人
8月1日(日)	9,909人
総計	20,090人

出展者・教育関係者対象の研修会実施
一般公開日
一般公開日

□参加スタッフ(延べ人数)

実験演示講師	246人
実験補助スタッフ	285人
看護師	3人
企業・団体出展	312人
アルバイト	71人
計	917人

□製作物

- ・実験解説集：B5版／表紙4C・中1C／72ページ／製作部数：4,000部
- ・会場案内：B5版2つ折り／表紙1C・中1C／
製作部数：8,000部
- ・ポスター：B3版(縦)／4C／製作部数：9,000枚
- ・チラシ：A4版／表4C・裏1C／製作部数：92,000枚

□広報活動

1. 広報資料製作用途

◇ポスター：B3版

- 学校関係(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県内の小・中・高校全校)
 - ・公共施設等を中心に配布
- 科学技術館および関係先に配布、掲示

◇チラシ：A4版

- 学校関係(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県内の小・中・高校全校)
 - ・公共施設等・出展演示講師を中心に配布
- 科学技術館および関係先に配布、掲示

2. パブリシティ

- ◇インターネット：映像館 「JSTサイエンスニュース」(8/5配信)
- ◇雑誌：科学技術振興機構 「Science Window」(10/1発行)
- ◇雑誌：消費と生活社 「消費と生活」(9/5発行)
- ◇雑誌：CQ出版 「CQ hamradio」(9/19発行)
- ◇新聞：少年写真新聞社 「理科教育ニュース」
- ◇テレビ：NHK夜のニュース(7/31)
- ◇プレス関係取材実績

- ・ 7/30, 31 科学技術振興機構
- ・ 7/30, 8/1 映像館
- ・ 7/31 NHK
- ・ 8/1 少年写真新聞社